

青森県立中央病院脳神経センター（9階西病棟）へ入院した患者さんご家族の方へ

**【研究課題】**

脳卒中患者の入院中の身体拘束の実態

**【研究責任者氏名】**

工藤桃子、大柳心、山中詩、中井由美子

**【研究期間】**

研究期間は、2024年4月から2024年10月

**【対象となる方】**

2023年1月から2023年6月までに脳卒中で入院した患者

**【研究の目的と意義】**

脳卒中患者の入院中の身体拘束の実態を明らかにし、今後、身体拘束率減少を目指す上で評価するための基礎資料にしたいと考えます。

**【研究方法】**

入院カルテに記載されているデータを収集します。特に患者さんに新たにご負担頂くことはありません。調査内容は、身体拘束行動制限カンファレンスシートに記載された患者さんの以下の項目となります。

- ・入院日、退院日、年齢、性別、疾患（退院時サマリーの主病名）、初回記入日と初回記入日に記載されたシートの内容（行動制限・身体拘束開始アセスメント項目、挿入・装置機器、JCS、使用拘束物品、観察）
- ・身体拘束行動制限カンファレンスシートでカンファレンス内容が解除となった日時とそのシートの内容（行動制限・身体拘束解除のチェック項目1～5）

**【個人情報の保護】**

この研究で収集したデータや分析結果は、外部に漏洩することがないように慎重に取り扱います。論文や学会への公表において対象者のプライバシーが侵害されることのないことを保証いたします。研究で得られた情報は、厳重に管理し、研究終了後にシュレッダー処理し破棄します。

この研究のためにご自分のデータを使用して欲しくない場合は下記の連絡先までご連絡ください。ご連絡を頂かなかった場合、ご了承頂いたものとさせていただきます。

この研究に関する費用は、いずれの施設からも支出されておられません。本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。なお、研究対象者、ご家族の方への謝金はございません。

**【問い合わせ先】**

青森県立中央病院 9階西病棟 工藤桃子

9階西病棟 017-726-8091